

中央区環境行動計画事業等の推進状況

(計画期間 平成20年度から平成29年度までの10年間)

事業総計 74 事業
うち事業化 71 事業
(着手率総計95.9%)

環境行動計画事業 40 事業のうち事業化 37 事業 (着手率92.5%)
計 画 外 事 業 34 事業のうち事業化 34 事業 (着手率100%)

資料 1

1 地球環境 -地球温暖化対策が進んでいるまちをつくりまします-

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェ クト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化 状況	推進状況			掲 載 頁	基 本 計 画
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)		
1	事業所向け二酸化炭素排出抑制システムの普及 (平成23年7月愛称名決定「中央エコアクト」) (環境政策課 温暖化対策推進係)	◎	運用開始2009(平成21)年度システムの認証530社 (—)	○	予算額【1,986千円】 ・認証件数 16件 (参加申請件数 21件) 認証件数累計 22件 4.2% (参加申請件数累計 39件)	予算額【3,113千円】 ・認証件数 0件(7月22日現在) (参加申請件数 6件)	予算額【3,113千円】 ・認証件数 20件 (参加申請件数 22件) 認証件数累計 42件 7.9% (参加申請件数累計 61件)	30頁	○
2	家庭向け二酸化炭素排出抑制システムの普及 (平成23年4月から取り組み期間、記録方法を改正し、7月に愛称名決定「中央エコアクト」) (環境政策課 温暖化対策推進係)	◎	運用開始2009(平成21)年度システムへの参加600世帯 (—)	○	予算額【1,125千円】 ・参加世帯数 52件 参加世帯累計 82件 13.6%	予算額【608千円】 ・参加世帯数 93件(7月22日現在) 参加世帯累計 175件 29.2%	予算額【608千円】 ・参加世帯数 135件 参加世帯累計 217件	30頁	○
3	新築・改修建物の省エネルギー化の推進 (環境政策課 温暖化対策推進係)	◎	推進 (71件)	○	環境計画書提出件数 106件 累計 383件	環境計画書提出件数 20件 (7月22日現在) 累計 403件	環境計画書提出件数 91件 (3月30日見込) 累計 474件	30頁	
4	既存建物の省エネルギー化の促進 (環境政策課 温暖化対策推進係)				省エネルギー診断受診事業所数 件数 10件 累計 21件	省エネルギー診断受診事業所数 件数 4件(7月22日現在) 累計 25件	省エネルギー診断受診事業所数 件数 12件(3月30日見込) 累計 33件	31頁	
5	区施設の利用に伴うカーボンオフセットの導入 (環境政策課 温暖化対策推進係)				—	みどり東京62市区町村共同事業のカーボンオフセット共同購入事業による会議やイベント開催に伴うCO2のオフセットの実験などに参加して研究する。	みどり東京62市区町村共同事業のカーボンオフセット共同購入事業によるオフセットの実施 【対象事業】 ・総合環境講座 0.6t-CO2 ・エコアクションワーカーショップ 0.2t-CO2	31頁	
6	事業活動等におけるカーボンオフセットの導入 (環境政策課 温暖化対策推進係)				—	東京都が、実施もしくは検討している仕組みなどを研究する。	東京都が、実施もしくは検討している仕組みなどを研究する。	31頁	
7	省エネルギー機器・設備の利用拡大 (環境政策課 温暖化対策推進係)		推進 (—)	○	予算額【22,415千円】 (予算額には1-8自然エネルギーの活用を含む) ・新たに高反射率塗料工事に関する助成を行う。 ・助成決定件数 158件 19,329,000円	予算額【29,034千円】 (予算額には1-8自然エネルギーの活用を含む) ・新たに燃料電池給湯器に関する助成を行う。 ・助成決定件数(7月22日現在) 41件 6,606,000円	予算額【29,034千円】 (予算額には1-8自然エネルギーの活用を含む) ・助成決定件数 162件 22,427,000円	45頁	○
8	自然エネルギーの活用 (環境政策課 温暖化対策推進係)		推進 (—)	○	(予算は、1-7省エネルギー機器・設備の利用拡大に合算計上) ・助成決定件数 3件 1,175,000円 累計6件 1,999,000円(H.21~)	(予算は、1-7省エネルギー機器・設備の利用拡大に合算計上) ・助成決定件数(7月22日現在) 4件 1,182,000円 累計10件 3,181,000円(H.21~)	(予算は、1-7省エネルギー機器・設備の利用拡大に合算計上) ・助成決定件数 8件 2,562,000円 累計14件 4,561,000円(H.21~)	46頁	○
9	省エネルギー行動の推進 (水とみどりの課 環境活動係)		推進 (推進)	○	予算額【3,196千円】 ・環境パネル展 ・環境作品コンクール ・環境情報誌発行 ・企業の開催する環境イベント出展(2回)	予算額【3,211千円】 ・環境パネル展 ・環境作品コンクール ・環境情報誌発行	予算額【3,211千円】 ・環境パネル展 ・環境作品コンクール ・環境情報誌発行 ・企業の開催する環境イベント出展(1回)	45頁	
10	3Rの普及 (水とみどりの課 環境活動係)		推進 (推進)	○	予算額【349千円】 ・親子施設見学会(8月3日) 参加者 37人 ・一般向け施設見学会(10月20日) 参加者 35人	予算額【413千円】 ・親子施設見学会 ・一般向け施設見学会 (それぞれ、年1回の開催を予定)	予算額【413千円】 ・親子施設見学会 8/4実施 参加者31名 ・一般向け施設見学会 10/26実施 参加者21名	46頁	
11	資源回収品目の拡大 (中央清掃事務所 清掃事業係)		14品目 (11品目)	○	予算額【515,969千円】 15品目 スプレー缶・カセットコンロ用ガスボンベを新たに資源回収品目として追加	予算額【533,240千円】 16品目 インクカートリッジを新たに資源回収品目として追加	予算額【533,240千円】 16品目 インクカートリッジを新たに資源回収品目として追加	46頁	
12	エコスクールの推進 (教育委員会 学校施設係)		推進 (—)	○	予算額【47,889千円】 ・宇佐美学園への太陽光発電システムの整備(H22.11施行) ・日本橋小学校等複合施設の壁面緑化(H.23.2施工) ・京橋築地小学校(H22.8)、豊海小学校(H22.10)及び月島幼稚園の校(園)庭改修工事にあわせて、校(園)庭の一部を芝生化(H22.9施工)	予算額【12,060千円】 ・有馬小学校壁面緑化(予定) ・有馬小学校緑のカーテン(予定) ・佃島小学校芝生設置(予定)	予算額【12,060千円】 ・京橋築地小学校屋上「トップ」(120㎡) ・有馬小学校壁面緑化(100.6㎡) ・有馬小学校緑のカーテン ・佃島小学校芝生設置(102㎡)	47頁	○

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェクト	10年後の到達目標 平成19年度(策定時)の状況	事業化 状況	推進状況			掲載 頁	基本 計画
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)		
13	環境学習の推進	幼児・児童等を対象として、「ごみの発生抑制」「ごみの分別と正しい出し方」など、ごみを通して環境に関する理解を深める。 (事業は、広く環境全般に関する学習の推進について、地域の子ども達を対象として実施) (中央清掃事務所 作業係・清掃事業係)	・幼稚園 16回/年(5回/年) ・小学校 16回/年(3回/年) ・保育園等 8回/年(—)	○	予算額【70千円】 ・幼稚園 6回/年 37.5% ・小学校 8回/年 50.0% ・保育園等 2回/年 25.0%	予算額【70千円】 ・幼稚園 7回/年 ・小学校 8回/年 ・保育園等 2回/年	予算額【70千円】 ・幼稚園 4回/年 25.0% ・小学校 4回/年 25.0% ・保育園等 0回/年 0.0%	47頁	
14	【新規】 家庭の省エネ「見える化」 の推進	中央区二酸化炭素排出抑制システムの参加家庭を対象に省エネナビの貸し出しを行う。 ※省エネナビ 電力使用量、二酸化炭素や熱量、電気料金をリアルタイムに表示し、設定した目標数値をオーバーするとランプの色で警告する機器。(環境政策課温暖化対策係)		○	—	予算額【2,109千円】 貸与制度運用開始 ・貸与申込件数 9件(7月22日現在)	予算額【2,109千円】 貸与制度運用開始 ・貸与申込件数 29件	計画外	
15	【新規】 未利用エネルギーに関する 調査	地域がもっている潜在的な資源などを活用し、より優れたエネルギーシステム構築に向けた探算可能性やその実現のための課題解決の方策等について調査を実施する。 (環境政策課 計画調整係)		○	—	予算額【5,000千円】 ・コンサルタント業者の決定 ・庁内ワーキングの開催 第1回 平成23年8月 第2回 平成23年11月(予定) 第3回 平成24年2月(予定) ・庁内ワーキングを経て、未利用エネルギー活用の方策を調査する。	予算額【5,000千円】 ・コンサルタント業者の決定 ・庁内ワーキングの開催 第1回 平成23年10月開催 第2回 平成23年12月開催 第3回 平成24年2月(予定) ・庁内ワーキングを経て、未利用エネルギー活用の具体的方策を提案する。	計画外	
16	【新規】 中央区子ども環境サミットの 開催	区立小学校16校の代表児童による環境をテーマとした発表会やミニ講演会、環境学習への取組優秀校の表彰などを行う。 (教育委員会 庶務係)		○	—	予算額【2,278千円】 平成23年度7月9日(土) 銀座プロッサム 参加小学校16校 各校児童代表による「環境」をテーマとした研究成果の発表及び表彰 来場者 671名	予算額【2,278千円】 開催日 平成23年度7月9日(土) 会場 銀座プロッサム 参加 区立小学校16校 内容 第1部 各校児童代表による「環境」をテーマとした研究成果の発表 第2部 ショートステージ 第3部 表彰・小学生環境宣言 来場者 671名	計画外	
17	【新規】 協働提案事業(自然・環境 出前授業)	区立幼稚園、小・中学校のカリキュラムにおいて、日頃、自然と親しむ機会が少ない都心の子どもたちに、ミツバチなどを活用した環境教育や食育教室などの出前授業を行う。 (教育委員会 庶務係)		○	—	予算額【436千円】 銀座ミツバチプロジェクト出前授業 実施 小学校4校 幼稚園7園 5月16日～11月8日順次実施 参加予定数 約750名	予算額【436千円】 銀座ミツバチプロジェクト出前授業 実施校 小学校4校 幼稚園7園 (各校園とも1回) 実施日 5月16日～11月30日 参加者 700名	計画外	
18	【新規】 公園灯のLED化	区立公園内照明の消費電力削減による環境負荷の低減および照明器具の長寿命化による維持管理経費の削減を図るため、照明器具のLED化を試験的に導入する。 (水とみどりの課 公園河川係)		○	—	予算額【6,257千円】 ・築地川亀井橋公園 (ポール2灯、フットライト6灯) ・築地川祝橋公園 (ポール4灯、フットライト5灯) ・楓川宝橋公園 (ポール4灯)	予算額【6,257千円】 ・築地川亀井橋公園 (ポール2灯、フットライト6灯) ・築地川祝橋公園 (ポール4灯、フットライト5灯) ・楓川宝橋公園 (ポール4灯)	計画外	
19	清掃事業の普及・啓発	『「資源」と「ごみ」の正しい分け方・出し方』の内容を見直し、写真やイラストを増やすとともに、ごみや資源の処理の流れ等について掲載するわかりやすい冊子を作成する。 (中央清掃事務所 清掃事業係)		○	予算額【11,222千円】 各区で発行されている冊子を収集、比較検討するとともに、わかりやすい分別方法について掲載内容の充実を図る。	予算額【5,509千円】 [「資源ごみ」と「ごみ」の正しい分け方・出し方]を各戸に配布し、周知、普及を図った。	予算額【5,509千円】 今後も、わかりやすい分別方法など掲載内容の見直しを進め、冊子の充実を図る。	計画外	
20	リサイクル事業の普及啓発	・エコまつりの開催 フリーマーケットと同時開催するとともに、区内の小・中学校、保育園等から排出された生ごみの堆肥化により栽培する野菜等の販売ブースを新たに設置する。 (水とみどりの課 環境活動係)		○	予算額【2,187千円】 ・エコまつり・フリーマーケット同時開催 【会場】中央区保健所、あかつき公園 ・小学校等から排出された生ごみの堆肥化により栽培された野菜を販売 参加者数 2,100人	予算額【2,323千円】 ・エコまつり・フリーマーケット同時開催 【会場】中央区保健所、あかつき公園 ・小学校等から排出された生ごみの堆肥化により栽培された野菜を販売 参加者数 2,200人	予算額【2,323千円】 ・エコまつり・フリーマーケット同時開催 【会場】中央区保健所、あかつき公園 ・小学校等から排出された生ごみの堆肥化により栽培された野菜を販売 参加者数 2,200人	計画外	
21	ほっとプラザはるみの屋上 庭園を利用したリサイクル 教室の実施	ほっとプラザはるみの屋上庭園や施設を利用してもらうことを目的として、庭園で栽培しているハーブなどを活用してリサイクル教室を実施する。 (水とみどりの課 環境活動係)		○	ハーブリサイクル教室 ・ラベンダーステックづくり 参加者数 18人 ・クリスマスリースづくり 参加者数 30人	ハーブリサイクル教室 ・ラベンダーステックづくり 参加者数 26人 ・クリスマスリースづくり(予定)	ハーブリサイクル教室 ・ラベンダーステックづくり 参加者数 26人 ・クリスマスリースづくり 参加者数 34人	計画外	
22	中央区の森	東京都西多摩郡檜原村で森林保全活動を支援し、CO2の吸収源として重要な役割を担っている森林を守り・育てる。また、「中央区の森」を活用して区民・事業者の環境意識の普及・啓発を図る。 (水とみどりの課 環境活動係)	33.5ha (事業面積 3.5ha) (・新規作業面積 2.5ha 計3.5ha)	○	予算額【7,549千円】 対象面積 37.4ha ・新規作業面積 約3.5ha(計14ha) ・体験ツアー 1回 28人参加	予算額【7,778千円】 対象面積 37.4ha ・新規作業面積 約4ha(計18ha) ・体験ツアー 2回実施予定	予算額【7,778千円】 対象面積 37.4ha ・新規作業面積 約4ha(計18ha) ・体験ツアー 1回実施 31人参加	30頁	○

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェクト	10年後の到達目標 平成19年度(策定時)の状況	事業化 状況	推進状況			掲載 頁	基本 計画	
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)			
23	中央区の森活性化構想の策定 【新規】 「中央区の森」の環境ふれあい村構想の推進	森林保全活動を基軸として、本区と檜原村との交流を深めつつ、区民等が豊かな自然に触れる機会の拡大を図るため、中長期的視点に立つ「中央区の森環境ふれあい村構想(仮称)」を策定する。 (水とみどりの課 環境活動係)			○	予算額【5,408千円】 運用開始 ・コンサルタント業者の決定 ・檜原村・NP0とのヒヤリングを行う ・平成23年3月に「中央区の森環境ふれあい村構想」を策定	予算額【9,106千円】 ・中央区の森環境ふれあい村推進協議会委員の公募(7月1日～) ・中央区の森環境ふれあい村推進協議会の開催	予算額【9,106千円】 中央区の森環境ふれあい村推進協議会(全5回)の開催 ・中央区開催 3回 ・檜原村開催 2回	計画外	
24	【新規】 「中央区の森」の間伐材を活用したベンチ整備	公園・児童遊園の老朽化したベンチの更新にあたり、中央区の森の保全活動で発生した間伐材を用いたベンチを設置する。また、江戸バス停留所においても間伐材の待合ベンチを設置する。 (水とみどりの課 公園河川係)			○	—	予算額【5,333千円】 ・佃公園 ベンチ4基 ・越前堀児童公園 ベンチ1基 ・明石児童公園 ベンチ5基 ・江戸バス停留所 ベンチ5基	予算額【5,333千円】 ・佃公園 ベンチ4基 ・越前堀児童公園 ベンチ1基 ・亀井橋公園 ベンチ3基 ・はとば公園 ベンチ2基 ・江戸バス停留所 ベンチ5基	計画外	
25	中央区エコタウン構想の策定	地域特性や地域課題を踏まえた地域の環境のあるべき姿を描き、具体的に環境行動を実践していくため、地域と区が協働し、区民が快適に楽しむことのできる「中央区エコタウン構想」を策定する。 (環境政策課 計画調整係)			○	予算額【15,000千円】 ・事業開始 ・モデル地区を2箇所決定 東京駅前地区(業務系のモデル地区) 晴海地区(住宅系のモデル地区) ・コンサルタント業者の決定 ・ワークショップメンバーの決定 (7月から地域の現状・課題・方向性の整理、取り組み概要協議を行う。) ・ワークショップの開催 第1回 平成22年8月 第2回 平成22年9月 第3回 平成22年10月 第4回 平成22年12月 ・先進事例の視察 平成23年2月 ・「中央区エコタウン構想 平成22年度ワークショップの中間まとめ」作成	予算額【15,173千円】 ・コンサルタント業者の決定 ・ワークショップの開催 第1回 平成23年5月 第2回 平成23年7月 第3回 平成23年8月(予定) ・子ども環境サミットの開催 7月9日開催 ・中央区 エコタウン構想案の策定 平成23年9月中旬(予定) ・パブリックコメントの実施 平成23年9月下旬～10月中旬(予定) ・中央区 エコタウン構想の策定 平成23年10月中旬～11月(予定) ・キックオフイベントの開催 平成23年12月～平成24年3月(予定)	予算額【15,173千円】 ・コンサルタント業者の決定 ・ワークショップの開催 第1回 平成23年5月 第2回 平成23年7月 第3回 平成23年8月 ・子ども環境サミットの開催 7月9日開催 平成24年2月(予定) ・中央区 エコタウン構想案の策定 平成24年3月(予定) ・パブリックコメントの実施 ・中央区 エコタウン構想の策定 ・キックオフイベントの開催	計画外	
26	事業所向け二酸化炭素排出抑制システム認証取得者への商工業融資優遇利率適用	中央区版二酸化炭素排出抑制システム認証取得事業所に対して、商工業融資における優遇利率を適用する。 (商工観光課 相談融資係)	優遇利率適用 (—)		○	0件 (認証取得事業者による融資の申請はあったが、優遇利率適用となる融資種別の申請ではなかった。)	事業所向け二酸化炭素排出抑制システム認証の申請パンフレット・商工業融資申請パンフレット等の活用により、制度の周知を更に進める。	事業所向け二酸化炭素排出抑制システム認証の申請パンフレット・商工業融資申請パンフレット等の活用により、制度の周知を更に進める。	計画外	
27	ISO14001の推進 (環境マネジメントシステムの推進)	ISO14001に基づく中央区環境マネジメントシステムを運用し、区の事務事業に伴う環境負荷の低減を図るとともに、ISOの普及及び支援活動を進める。平成14年認証取得(H22年度に中央区役所温室効果ガス排出抑制実行計画の削減目標達成にむけて、システムを再構築した。普及については、環境経営認証取得費助成制度を導入し、事業者等の取組みの支援を図る。)(環境政策課 温暖化対策係)	推進 (推進)		○	予算額【1,258千円】 認証継続	予算額【1,981千円】 H23年11月の認証更新は行わない。区独自の環境マネジメントシステムを構築し、適用範囲を全組織・施設に拡大して運用していく。	予算額【1,981千円】 各施設・職場における省エネルギー活動およびエネルギー管理に重点をおいた区独自の環境マネジメントシステムを構築し、適用範囲を全組織・施設に拡大して運用している。	計画外	
28	中央区役所温室効果ガス排出抑制実行計画	区の事務及び事業を対象として、温室効果ガス排出量を削減する。(環境政策課 温暖化対策係)	平成16年度比で3%以上の削減 (1.3増)		○	予算額【6,000千円】 (予算額には、ISO→EMSの改定分含む) 4.0%増加 H23～H27計画に向けて平成22年度末に改定した。	予算額【0千円】 H23～27年度削減目標：平成21年度比で3%削減	予算額【0千円】 H23～27年度削減目標：平成21年度比で3%削減	計画外	
29	区施設の省エネルギー診断	区が率先して地球温暖化防止に資するため、区施設を対象とした専門家による省エネルギー診断を実施する。診断結果を建物及び設備の運用改善や回収に活用することにより、即効性のある省エネルギー化の推進を図る。 (環境政策課 温暖化対策係)			○	予算額【4,835千円】 ・事業実施 対象施設10施設 対象施設10施設について、事前調査及び現地調査を行い、報告書を作成。報告会を開催、省エネルギーに向けた改善方法を提案した。	—	—	計画外	
30	公衆浴場のクリーンエネルギー化	区内公衆浴場使用燃料の都市ガス等への切替え促進のため、対象経費を9割補助することにより、環境負荷を軽減するとともに、災害時の安全性確保と浴場経営の安定化を図る。 (区民部地域振興課 区民施設係)	推進 (—)		○	予算額【3,200千円】 対象 3浴場 実績 2浴場(湊湯、日の出湯) 66%	予算額【1,600千円】 対象 1浴場	予算額【1,600千円】 実績 1浴場(世界湯) 本年度末で事業完了	計画外	
31	街路灯等の省エネ化(メタルハライド、LED)	消費電力の少ない道路照明器具(メタルハライドランプ、LED)を採用することにより、省エネルギー化を推進する。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)	推進 (推進)		○	・メタルハライド 整備 171基、計 1,727基 ・LED 整備 20基、計 64基	・メタルハライド 今年度整備予定 106基 整備予定累計 1,833基 ・LED 今年度整備予定 30基 整備予定累計 94基	・メタルハライド 今年度整備予定 106基 整備予定累計 1,833基 ・LED 今年度整備予定 10基 整備予定累計 74基	計画外	
32	区内駐車場照明のLED化	区営駐車場内照明の消費電力削減による環境負荷の低減および照明器具の長寿命化による維持管理経費の削減を図るため、照明器具のLED化を試験的に導入する。 (道路課 交通対策係)	推進 (推進)		○	予算額【1,240千円】 ・LED照明の整備 晴海一丁目駐車場 55基	予算額【0千円】 整備予定なし 対象駐車場及び導入器具を検討	予算額【0千円】 整備なし 対象駐車場及び導入器具を検討	計画外	

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 平成19年度(策定時)の状況	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)		
33	資源持ち去り防止対策	区民が安心して資源物を排出できる環境の確保およびリサイクル意識の高揚を図るため、資源物の持ち去り禁止を明確化するとともに、パトロール等の防止対策を実施する。 (中央清掃事務所 作業係)	推進 (一)	○	予算額【11,360千円】 ・警備会社によるパトロールの実施 1台/日 ・集積所に持ち去り禁止看板の設置 ・新聞回収袋の配布	予算額【9,686千円】 ・警備会社によるパトロールの実施 1台/日 ・職員によるパトロールの実施 ・集積所に持ち去り禁止看板の設置 ・新聞回収袋の配布	予算額【9,686千円】 ・警備会社によるパトロールの実施 1台/日 ・職員によるパトロールの実施 ・集積所に持ち去り禁止看板の設置 ・新聞回収袋の配布	計画外	
34	集団回収の支援	地域のリサイクル活動を推進するため、リサイクル活動団体に対する支援を行う。 (中央清掃事務所 清掃事業係)	推進 (登録団体数：180団体)	○	予算額【38,920千円】 登録団体数：194団体	予算額【38,427千円】 登録団体数：193団体(6月末現在)	予算額【38,427千円】 登録団体数：200団体	計画外	
35	拠点回収	一人でも多くの区民がリサイクルに参加できるように、公共施設、小学校、回収協力店で資源物を回収する。 ・公共施設 牛乳パック、食品用発泡スチロールトレイ、乾電池、布類 ・小学校 廃食用油、布類、牛乳パック、食品用発泡スチロールトレイ、乾電池、ペットボトル ・回収協力店 ペットボトル (中央清掃事務所 清掃事業係)	推進	○	7品目 予算額【43,409千円】	8品目 予算額【44,055千円】 ・公共施設 インクカートリッジの追加	8品目 予算額【44,055千円】 ・公共施設 インクカートリッジの追加	計画外	
36	集積所回収	資源物を集積所で回収し資源化することにより、ごみの減量およびリサイクルを進め、最終処分場の延命と資源の有効活用を図る。 (中央清掃事務所 清掃事業係)	推進 (6品目) びん、缶、新聞、雑誌・雑紙、段ボール、ペットボトル	○	9品目 予算額【433,640千円】 スプレー缶・カセットコンロ用ガスボンベの追加	9品目で実施予定 予算額【450,758千円】	9品目で実施 予算額【450,758千円】	計画外	
37	土のリサイクルのモデル実施	廃棄物として取り扱えない「園芸用の土」のリサイクルを、リサイクルハウスかざぐるま箱崎町においてモデル実施する。(モデル実施から本格実施に移行) (水とみどりの課 環境活動係)		○	モデル実施 予算額【0千円】 回収量 2,334kg	本格実施 予算額【3,687千円】 予定回収量 12,000kg	本格実施 予算額【3,687千円】 予定回収量 12,000kg	計画外	
38	総合環境講座の開催	環境問題に対する理解を深めるとともに、地域において環境活動に取り組む人材を育成するため、環境学習講座の充実を図る。 (水とみどりの課 環境活動係)	推進 (推進)	○	開催 2回 56人参加 内容 省エネ講座 (家庭向け(春)、事業所向け(秋)) 各8回	開催 1回 19人参加(7月末現在) 内容 省エネ講座 (家庭向け(春)、事業所向け(秋)) 各8回	開催 2回 65人参加 内容 省エネ講座 (家庭向け(春)、事業所向け(秋)) 各8回	計画外	
39	コミュニティバス等の導入	地域内・地域間を結ぶ公共交通を補完し、区内交通不便エリアの解消と公共施設の利便性向上を図るため、コミュニティバスを運行する。(環境政策課 庶務係)		○	予算額【103,740千円】 運行 平成22年度 乗車人数：422,294人 1日平均：1,170人	予算額【101,438千円】 運行 平成23年4月～6月実績 乗車人数：110,399人 1日平均：1,213人	予算額【101,438千円】 運行 平成23年度(推計) 乗車人数：466,568人 1日平均：1,278人	計画外	
小計	39事業			36事業					

2 都市環境 ー環境負荷の少ないまちをつくりますー

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 平成19年度(策定時)の状況	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)		
1	空地および区の施設の緑化推進	区内の空地、公共施設の屋上や壁面の緑化、芝生化などを積極的に進める。 (水とみどりの課 緑化推進係)	・屋上緑化 31施設 (20施設) 内訳) 屋上 19施設 壁面 1施設	○	屋上 0施設 屋上計 23施設 壁面 0施設 壁面計 7施設 計 30施設 実施なし 96.8%	屋上 0施設 屋上計 23施設 壁面 4施設(予定) 壁面計 11施設 計 34施設 壁面緑化 4施設整備予定 110.0%	屋上 0施設 屋上計 23施設 壁面 4施設 壁面計 11施設 計 34施設 壁面緑化 4施設整備 110.0%	32頁	
2	緑化助成制度	区民・事業者の、屋上緑化・壁面緑化等に対する助成を推進する。(水とみどりの課 緑化推進係)	推進 (推進)	○	予算額【27,000千円】 ・緑化助成 9件 93㎡ ・屋上 2件 67㎡ ・保護育成費助成 7件	予算額【23,000千円】 ・緑化助成 2件 31㎡ ・屋上 1件 46㎡ ・保護育成費助成 8件	予算額【23,000千円】 ・地上部等緑化 4件 171.24㎡ ・屋上等緑化 4件 206.71㎡ ・保護育成費助成 16件	32頁	
3	苗木即売会	緑化意識の高揚を図るために苗木即売会を開催し、緑の相談コーナーを設置するとともに、ベランダ緑化のモデルケース展示を行う。(水とみどりの課 緑化推進係)	推進 (推進)	○	予算額【494千円】 春2回、秋2回 計4回	予算額【527千円】 春2回、秋2回(予定) 計4回	予算額【527千円】 春2回、秋2回 計4回	計画外	
4	遮熱性舗装道路の整備	舗装路面の温度の上昇を抑制し、蓄熱量を低減するために遮熱性舗装を推進する。 対象：総幅員22m以上で低騒音舗装になっている道路 (道路課 まちなみ整備係)	127,390㎡ (7,590㎡)	○	予算額【35,569千円】 整備面積 4,581㎡ 整備面積計 33,169㎡ 26.0%	予算額【30,660千円】 整備面積 0㎡ 整備予定面積 4,200㎡ 整備予定面積計 37,369㎡ 29.3%	整備費【32,550千円】 整備面積 4,267㎡ 整備面積計 37,436㎡ 29.4%	33頁	○
5	路面温度表示板設置	遮熱性舗装の効果を区民や来街者に知ってもらうため、太陽光パネルを用いた路面温度表示板を設置する。 (道路課 まちなみ整備係)		○	予算額【2,500千円】 ・開始 整備基数 1基 整備基数計 1基	予算額【0千円】 整備基数計 1基 整備予定なし (環境情報誌を活用し周知を図る。)	予算額【0千円】 整備基数計 1基 整備なし (環境情報誌を活用し周知を図る。)	計画外	

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 平成19年度(策定時)の状況	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)		
6	建物の排熱抑制、断熱処理等の促進	建物の新築時に環境計画書の提出を求め、排熱の少ない構造や機器の導入、屋上や壁面の断熱処理等を促進する。 (環境政策課 温暖化対策係)	◎ (推進)	○	市街地開発事業指導要綱に基づき100㎡以上の開発を行うものに対して環境計画書の提出の義務を明記して指導している。	市街地開発事業指導要綱に基づき100㎡以上の開発を行うものに対して環境計画書の提出の義務を明記して指導している。	市街地開発事業指導要綱に基づき100㎡以上の開発を行うものに対して環境計画書の提出の義務を明記して指導している。	33頁	
7-1	風の道づくり (八重洲通り・晴海通り・日本橋川)	道路の緑化 街路樹の充実や中央分離帯の緑化を東京都と連携して推進する。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)	◎ (推進)	○	八重洲通り 整備 中木 60本 合計 中木 60本 予算額【1,738千円】	整備予定なし 合計 中木 60本 予算額【0千円】	整備なし 合計 中木 60本 予算額【0千円】	32頁	
7-2	護岸の緑化 日本橋川の護岸の緑化を進める。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)	◎ (推進)	○	日本橋川 整備延長計 100m 524m 予算額【11,600千円】	整備予定なし 整備延長計 524m 予算額【0千円】	整備なし 整備延長計 524m 予算額【0千円】			
7-3	建築物の配置等の配慮 再開発等において、風の流れを遮断することのないように配慮する。 (都市整備部 都市計画課)	◎ (推進)	○	各地区に定めた地区計画により、建物の壁面後退を義務付け、空間を確保している。	各地区に定めた地区計画により、建物の壁面後退を義務付け、空間を確保している。	各地区に定めた地区計画により、建物の壁面後退を義務付け、空間を確保している。			
7-4	高速道路の撤去 日本橋川上空に架かっている高速道路の撤去の可能性を検討する。 (都市整備部 都市計画課)	◎ (推進)	○	日本橋再生推進協議会を開催し、日本橋川の再生に向けたまちづくりを推進するための手法などの検討を行った。	首都高速道路の撤去及び日本橋川の再生に向け、日本橋川河岸街区のオープンスペース化等、都市計画の考え方を整理し、国等への働きかけを行っていく。	首都高速道路の撤去及び日本橋川の再生に向け、日本橋川河岸街区のオープンスペース化等、シミュレーションに基づく課題検討や都市計画の考え方の整理を行い、国等への働きかけを行っていく。			
8	車道透水性舗装の導入	区道等の整備、補修にあわせて車道透水性舗装を導入する。 対象：京橋・日本橋地区の幅員5.45m未満の道路 総面積 約51,700㎡ (道路課 まちなみ整備係)	11,630㎡ (1,630㎡)	○	整備面積 367㎡ 整備面積計 3,378㎡ 29.0% 予算額【10,295千円】	整備面積 0㎡ 整備予定面積 570㎡ 整備予定面積計 3,948㎡ 33.9% 予算額【12,953千円】	整備面積 393㎡ 整備面積計 3,771㎡ 32.4% 整備費【8,000千円】	22頁	○
9	街角広場の整備	地域のランドマークとして、明るさや美しさに配慮した街角広場を増やす。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)	27カ所 (7カ所)	○	整備 1箇所 (新川2丁目緑地帯) 整備箇所計 12箇所 44.4% 予算額【4,479千円】	今年度整備予定 1箇所 (小伝馬町17番) 今年度末整備予定計 13箇所 48.1% 予算額【2,609千円】	今年度整備予定 1箇所 (小伝馬町17番) 今年度末整備予定計 13箇所 48.1% 予算額【2,609千円】	23頁	
10	緑道の整備	区民が散策路として楽しめるよう、河川や運河沿いの通路等を快適でうるおいのある緑道にする。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)	整備延長 1,650m	○	整備延長 110m 整備面積 1,077㎡ 計 560m 4,795㎡ 33.9% 予算額【39,150千円】	今年度整備予定延長 275m 今年度末整備予定延長計 835m 50.6% 今年度整備予定面積 1,794㎡ 今年度末整備予定面積計 6,589㎡ 予算額【94,563千円】	今年度整備予定延長 275m 今年度末整備予定延長計 835m 50.6% 今年度整備予定面積 1,794㎡ 今年度末整備予定面積計 6,589㎡ 予算額【94,563千円】	23頁	
11	古木を生かした景観の整備	区内の古木や由緒ある木を中心に「花と緑の名所づくり」を進め、文化・歴史と調和した景観を整備する。 (水とみどりの課 緑化推進係)	(推進)	○	推進	公園改修などにおいて、既存の大径木を残した改修をしている。 ・月島第二児童公園	公園改修などにおいて、既存の大径木を残した改修をしている。 ・月島第二児童公園	23頁	
12	ヒートアイランド調査	都心部で顕著なヒートアイランド現象の実態を把握する。 (都市整備部 地域整備課 まちづくり推進主査)	推進 (一)	○	(地域の森づくりに向けた環境調査(4自然環境の8項目に記載)事業で代替実施)	(事業統合)	(事業統合)	計画外	
小計	12事業			12事業					

3 生活環境 —健康で快適に暮らせるまちをつくります—

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 平成19年度(策定時)の状況	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)		
1	駐輪場の整備	環境負荷の少ない自転車利用を促進するために、駅周辺の整備時や百貨店等の大型集客施設の建て替え等において、駐輪場を設置する。 (道路課 交通対策係)	23カ所 (15カ所)	○	整備 2カ所 整備箇所計 19カ所 82.6% 予算額【4,000千円】	今年度整備予定なし 整備箇所計 19カ所 82.6% (整備可能な候補地を調査) (予算額には人形町駐輪場10年償還の1回目分を計上) 予算額【13,439千円】	今年度整備なし 整備箇所計 19カ所 82.6% (整備可能な候補地を調査) (予算額には人形町駐輪場10年償還の1回目分を計上) 予算額【13,439千円】	24頁	
2	低騒音舗装道路の整備	自動車交通の騒音を抑制するため、道路の低騒音舗装を進める。 対象：幅員15m以上の道路 (道路課 まちなみ整備係)	117,640㎡ (11,140㎡)	○	整備面積 7,826㎡ 整備面積計 36,134㎡ 30.7% 予算額【79,152千円】	整備面積計 36,134㎡ 今年度整備予定面積 6,660㎡ 今年度末整備予定面積計 42,794㎡ 36.4% 予算額【79,407千円】	整備面積 6,054㎡ 整備面積計 42,188㎡ 35.9% 整備費【62,566千円】	24頁	○
3	大気汚染・有害物質対策の推進	区民の健康を守るために、大気や土壌等の有害物質に対する調査・対策を強化していく。 (環境政策課 環境調査係)	推進 (推進)	○	大気中アスベスト調査 3カ所 大気中ダイオキシン調査 1カ所 土壌中ダイオキシン調査 5カ所 大気中揮発性有機化合物調査 1カ所 予算額【3,260千円】	大気中アスベスト調査 3カ所 大気中ダイオキシン調査 1カ所 土壌中ダイオキシン調査 5カ所 予算額【2,225千円】	大気中アスベスト調査 3カ所 大気中ダイオキシン調査 1カ所 土壌中ダイオキシン調査 5カ所 予算額【2,225千円】	24頁	

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 平成19年度(策定時)の状況	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)		
4	新交通システム導入	C02の排出が少ない公共交通機関導入について、東京都と連携して検討を進める。(環境政策課 計画調整係)	検討	○	検討	予算額【15,000千円】 「基幹的交通システムの整備を中心とした環境配慮型都市づくり方策調査」を実施する。 交通計画策定に向け、「中央区都市交通協議会(仮称)」を設置し、検討(今年度3回)を進める。	予算額【15,000千円】 「基幹的交通システムの整備を中心とした環境配慮型都市づくり方策調査」を実施する。 総合交通計画及び総合交通戦略策定に向け、中央区地域公共交通会議の中に「交通戦略部会」を設置し、検討(今年度4回)を行う。	25頁	
5	自転車利用の促進	快適な自転車の利用に向けて、専用レーンの整備などを検討する。(環境政策課 計画調整係)		○	自転車レーンや駐輪場の整備、共同利用や安全利用の促進について、「自転車利用のあり方検討会(区・警察・国道・都道管理者)」で検討(2回) 自転車通行帯(清杉通り)	区内の駐輪場整備候補地を調査 レンタサイクルの実施に向けた条件等整備	「自転車利用のあり方検討 中間のまとめ」を行い、パブリックコメントを実施。 区内の駐輪場整備候補地を調査 レンタサイクルの実施に向けた条件等整備	25頁	
6	エコドライブの促進	アイドリング・ストップや急発進・急加速の防止等、省エネルギーでCO2の排出の少ない運転を促進する。(環境政策課 環境調査係)	推進 (推進)	○	予算額【174千円】 ・区内事業者へ周知用パンフレット送付(989件) ・懸垂幕の掲出(11月~2月)3カ所	予算額【143千円】 ・区内事業者へ周知用パンフレット送付予定 ・懸垂幕の掲出(11月~2月)3カ所	予算額【143千円】 ・区内事業者へ周知用パンフレット送付 913件 ・懸垂幕の掲出(11月~2月)3カ所	24頁	
7	低公害車の普及促進	天然ガス自動車(CNG車等)、ハイブリッド車、電気自動車等の低公害車購入時に融資をあっ旋する。また、低公害車利用者の区営駐車場使用料を優遇する。(環境政策課 環境調査係)	継続 (継続)	○	予算額【4,966千円】 ・電気自動車 *購入費助成(50万円:システム認証60万円) 2件 *購入者に対する軽自動車税の免除 12件 *区営駐車場割引1万円 1件 ・低公害車(電気自動車を除く) 区営駐車場割引6千円 1,658件	予算額【5,459千円】 ・電気自動車 *購入費助成(50万円:システム認証60万円) 6件 *購入者に対する軽自動車税の免除 24件 *区営駐車場割引1万円 3件 (6月末実績) ・低公害車(電気自動車を除く) 区営駐車場割引6千円 414件 (6月末実績)	予算額【5,459千円】 ・電気自動車 *購入費助成(50万円:システム認証60万円) 3件 (12月末実績) *購入者に対する軽自動車税の免除 24件 *区営駐車場割引1万円 12件 ・低公害車(電気自動車を除く) 区営駐車場割引6千円 1,680件	24頁	○
8	地域美化活動への区民・事業者の参加促進	クリーンデーやまちかどクリーンデーなどの地域美化活動への区民・事業者の参加を促進する。(道路課 工務係)	・クリーンデー参加団体数 309団体(259団体) ・まちかどクリーンデー参加登録数 220件(120件) ・地域クリーン推進実践団体登録数 51団体(41団体)	○	予算額【6,911千円】 ・クリーンデー参加団体数 280団体 90.6% ・まちかどクリーンデー参加登録数 189件 85.9% ・地域クリーン推進実践団体登録数 39団体 76.5%	予算額【6,934千円】 ・クリーンデー(雨天中止)参加団体数 116団体 37.5% ・まちかどクリーンデー参加登録数 191件 86.8% ・地域クリーン推進実践団体登録数 39団体 76.5%	予算額【6,934千円】 ・クリーンデー(雨天中止)参加団体数 116団体 37.5% ・まちかどクリーンデー参加登録数 198件 90.0% ・地域クリーン推進実践団体登録数 38団体 74.5%	25頁	○
9	街頭パトロール・街頭キャンペーンの実施	歩きたばこ・ポイ捨て・アイドリングや資源持ち去りなどの迷惑行為を防止するため、街頭パトロール等を実施する。(道路課 工務係)	パトロール等 歩きたばこ・ポイ捨て防止	○	予算額【38,851千円】 パトロール 14人 延べ日数 1,410日	予算額【37,605千円】 パトロール 14人 今年度予定延べ日数 1,696日	予算額【37,605千円】 パトロール 14人 今年度延べ日数 1,696日	25頁	○
小計	9事業			9事業					

4 自然環境 ー水辺や緑に囲まれたまちをつくりますー

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 平成19年度(策定時)の状況	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)		
1	公園・児童遊園の整備	再開発や公共施設の再編により、自然環境に配慮した、公園・児童遊園を整備する。(水とみどりの課 公園河川係)	公園 53園(51園) 児童公園 38園(37園)	○	公園 53園 100.0% 児童遊園 36園 94.7%	公園 53園 100.0% 児童遊園 36園 94.7%	公園 53園 100.0% 児童遊園 36園 94.7%	26頁	○
2	街路樹の整備	花や紅葉が美しい木、実がなる木など区民に親しまれる街路樹を増やす。 歩道の新設や拡幅の際には、街路樹間に中木・低木を植栽するなど積極的に植樹し、街路樹の多層化・連続化等により緑豊かな歩行空間の整備を行う。(水とみどりの課 道路緑化施設係)	7,195本 (6,417本)	○	整備 55本 整備計 6,588本 92.1%	今年度整備予定 96本 整備累計(予定) 6,684本 92.8%	今年度整備予定 96本 整備累計(予定) 6,684本 92.8%	26頁	○
3	河川の水質浄化	水のきれいな川にするため、東京都や流域の自治体、区民・事業者との連携を図り、地下水の河川への放流など、具体的な水質浄化対策について研究する。(環境政策課 環境調査係)		○	予算額【3,000千円】 ・築地川水質浄化連絡会 *連絡会設置 都区関係部局及び財東京都公園協会浜離宮恩賜庭園で構成 *第1回定例会開催 ・築地川浄化対策事業 浄化剤散布(3回)	予算額【3,000千円】 ・築地川水質浄化連絡会 連絡会開催 2回 ・築地川浄化対策事業 浄化剤散布(2回)	予算額【3,000千円】 ・築地川水質浄化連絡会 連絡会開催 なし ・築地川浄化対策事業 浄化剤散布 なし (浄化方法を抜本的に見直すこととしたため。)	27頁	
4	朝潮運河護岸環境整備の推進	東京都の護岸整備にあわせて、親水性や水生生物等に配慮した憩いの場として整備する。(水とみどりの課 公園河川係)	整備延長 2,810m (一)	○	整備延長 294m 整備なし 累計 294m 10.5%	整備延長 294m 整備なし 累計 294m 10.5%	整備延長 294m 整備なし 累計 294m 10.5%	27頁	○

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 平成19年度(策定時)の状況	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)		
5	水の都プロジェクトの推進	水辺の持つ魅力を引き出したにぎわいの場を創出するため、「中央区水辺利用の活性化に関する方策(平成18年4月策定)」に基づき、地域性や歴史性を踏まえながら、快適でうおいのある水辺環境の整備、さらにはにぎわいの場としての活用により居住者にも来訪者にも魅力的な水辺空間とするため「水の都プロジェクト」を推進する。 (水とみどりの課 道路緑化施設係・公園河川係)		○	予算額【147,746千円】 ・浜町河岸緑道整備(日本橋地域) 275m下部工事(H23年度上部修景) ・月島三丁目緑道整備 110m ・隅田川テラス	予算額【129,885千円】 ・浜町河岸緑道整備予定(月島地域) 275m上部修景 ・隅田川テラス	予算額【129,885千円】 ・浜町河岸緑道整備(日本橋地域) 275m上部修景 ・隅田川テラス照明整備 841m	計画外	
6	花と緑の見所づくり	「花の都中央区宣言」がめざす花と緑に包まれたまちを実現するため、改定した「中央区緑の基本計画」に基づき公園や道路、緑道などに花や緑の見所をつくる。 (水とみどりの課 公園河川係)	推進 (推進)	○	予算額【10,640千円】 公園 1園 ・浜町公園	予算額【5,000千円】 公園 1園(予定) ・石川島公園	予算額【5,000千円】 公園 1園(予定) ・石川島公園	計画外	
7	中央会館「銀座 Blossam」屋上緑化を活用した指定管理者と「銀座ミツバチプロジェクト」との協働	中央会館「銀座 Blossam」屋上緑化設備を活用し、指定管理者と特定非営利活動法人銀座ミツバチプロジェクトが、ミツバチの蜜源となる草花の維持管理を協働で実施する。 (区民部地域振興課 協働推進主査)	推進 (一)	○	屋上緑化設備の活用 ・草花、農作物の苗植、育成 ・障害のある方々の活動の場として提供(障害者就労促進センターさわやかワーク中央)	屋上緑化設備の活用 ・草花、農作物の苗植、育成 ・障害のある方々の活動の場として提供(障害者就労促進センターさわやかワーク中央) ・中学校野外授業の場の提供(銀座中学校)	屋上緑化設備の活用 ・草花、農作物の苗植、育成 ・障害のある方々の活動の場として提供(障害者就労促進センターさわやかワーク中央) ・中学校野外授業の場の提供(銀座中学校)	計画外	
8	地域の森づくりに向けた環境調査	公園、緑地及び街路樹などによる緑のネットワークの構築は、良好な歩行環境を形成し、さらにはヒートアイランド現象をも緩和することから、本区を連続性のある植樹・植栽の配置等を取り入れた「地域の森」の実現を目指し環境調査をする。 (都市整備部地域整備課 まちづくり推進主査)		○	予算額【5,500千円】 区内の風環境の実態調査を行う。 ・第Ⅰゾーン 八重洲通り久安橋付近 ・第Ⅱゾーン 日本橋浜町1丁目付近 ・第Ⅲゾーン 勝どき6丁目付近 各ゾーンとも観測点を2箇所設けて調査を行う。	予算額【7,000千円】 ・1年間の観測が終了 ・地域の森づくりの実現に向け、第1回検討会を実施(h23.6.6) ・年度内検討会の開催予定 第2回:8月 第3回:11月 第4回:12月 ・良好な歩行環境形成の実現化方策の取りまとめ	予算額【7,000千円】 ・風環境の把握、分析した。 ・地域の森づくりの実現に向けた検討会を実施し、歩行環境にかかる課題の整理と方策検討を行った。 ・良好な歩行環境形成の実現化方策を取りまとめる。	計画外	
小計	8事業			8事業					

5 地域の環 一 区民・事業者・区が協働して、楽しみながら環境活動を実践しているまちをつくります一

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 平成19年度(策定時)の状況	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成22年度(3月末実績)	平成23年度当初予定(中間実績)	平成23年度(3月末見込み)		
1	環境活動への応援	区民や事業者が提案する優れた環境プロジェクトなどを応援し、取組み意欲を高める仕組みをつくる。 (水とみどりの課緑化推進係・環境政策課計画調整係)	推進 (一)	○	中央区グリーンアッププロジェクト(中央ぶらねっと) ・晴海第三公園の緑化	中央区グリーンアッププロジェクト(中央ぶらねっと) ・隅田川左岸の緑化	中央区グリーンアッププロジェクト(中央ぶらねっと) ・隅田川左岸(月島三丁目)の緑化	28頁	
2	区民・事業者・区の連携による環境活動	・環境区民会議の設立 区民、事業者、NPO等に参加を呼びかけ、自主的・自発的な環境活動を促進する。 (環境政策課 計画調整係)	設立予定 平成20年度 (一)	○	開催 0回 予算額【27千円】 登録数 72	開催 予算額【27千円】 登録数 72 環境区民会議会員により、中央区版二酸化炭素排出抑制システムの公募愛称名選定の一次審査を行った。	開催 1回 予算額【27千円】 登録数 69 環境区民会議会員により、中央区版二酸化炭素排出抑制システムの公募愛称名選定の一次審査を行った。 平成24年3月23日開催予定	34頁	
3	エコポイント制度導入の検討	買い物やレジ袋を断ることにより得たポイントを、「中央区の森寄附金」等の環境活動に使える「エコポイント」制度を検討する。 (区民部商工観光課 商工観光係)		○	—	環境省が推進する全国版「エコアクションポイント」制度を活用し、区が実施する環境事業にポイント付与を行っている。	環境省が推進する全国版「エコアクションポイント」制度を活用し、区が実施する環境事業にポイント付与を行っている。	29頁	
4	環境情報施設の整備	環境に関する様々な情報の提供や環境活動の場と機会の提供に対応するため環境情報施設を整備する。 (環境政策課 計画調整係)	1か所 (一)	○	・事業開始 京橋3丁目1地区都市再生特別地区の建物内 24階建の6階の一部(全面積410㎡) ・着工:平成22年夏頃(予定) 竣工:平成25年3月末(予定) ・環境情報施設の設置予定 平成25年4月頃(予定) ・開発事業者との調整開始	・環境情報施設の開設に必要な設備等を建築工事に反映させるため。開発事業者との調整・打合せを実施。(建築物内部造作使用材・電気容量・電気配線ほか) ・他区の環境情報施設の運営状況の視察・ヒヤリング(新宿区)を行い、施設のあり方、運営方法等を検討する。	・施設は地方自治法第244条に定める「公の施設」とし、施設の管理運営には「指定管理者」制度を導入する方向で事業内容等調整中。 ・区と建物所有者が施設の賃貸借についての「確認書」を交わした。 ・平成24年度後半から展示・情報コーナーの展示物等制作に着手の予定。	29頁	○
5	【新規】環境経営認証取得費助成	区内の中小企業が環境に配慮した経営に関する認証(エコアクション21、エコステージ、グリーンプリンティング、グリーン経営認証など)を新たに取得した場合に、その経費の一部を助成する。(環境政策課 温暖化対策係)		○	—	予算額【2,826千円】 助成制度運用開始 平成23年度予算額 2,700千円	予算額【2,826千円】 ・助成決定件数 5件 1,523,000円	計画外	
6	エコ・アクションポイント導入	環境省が推進している全国型のエコ・アクションポイントに参画。本区の実施する環境事業への参加者にポイントを付与する。(環境政策課 温暖化対策係)		○	予算額【530千円】 エコ・アクション・ポイントの運用 ・付与実績 199件 35,700p	予算額【524千円】 エコ・アクション・ポイントの運用 ・付与実績0件0ポイント(7月22日現在) 23予算規模665件213,500P	予算額【524千円】 エコ・アクション・ポイントの運用 ・付与実績175件65,200ポイント 23予算規模665件213,500P	計画外	
小計	6事業			6事業					